

タイトル：口腔体操してみませんか？～日々の積み重ねで目指せ常食！～

キーワード

多職種連携
口腔体操
ミールラウンド

キーワードについては必ず3つ記入の事！！

特養、養護、軽費、ケアハウス、デイ、小規模多機能、GH、居宅老健、その他 いずれかを記載

施設種別	特養	施設名	特別養護老人ホーム美瑛慈光園
------	----	-----	----------------

	氏名	職種	備考
研究者 (取組に関わった方のお名前5名まで)	① 高山みゆき	ユニットリーダー	
	② 西長拓也	生活相談係長	
	③ 牧野朋子	栄養管理部主任／管理栄養士	
	④ 伊藤綾子	看護主任	
	⑤		

施設の概要

※ここに記載した内容のうち、発表内容に直接重要な関係を持たない事項については、本資料をもって発表の際の説明から省略してください。

設置主体	社会福祉法人美瑛慈光会	経営主体	社会福祉法人美瑛慈光会
開設年月日	昭和52年12月20日	所在市町村	上川郡美瑛町
市町村人口	9,965 人	65歳以上人口 (高齢化率)	3771 人 (高齢化率 37.8 %)
利用者定員数	84 人	利用者平均年齢	88 歳
職員数	57 人	職員数内訳	介護職 51 名 看護職 6 名
併設施設・事業	短期入所・通所介護・サテライト特養・小規模多機能・老人保健施設		
施設のサービスの概要	ご利用者が、その有する能力に応じ可能な限り自立した生活を営むことが出来るように支援しています。特養以外にも法人内に老健1、デイケア1、デイ2、サテライト特養1、小規模5等、町内全域をサポートする為の事業展開をしている。		

発表の概要

<p>①取り組んだ課題</p> <p>開口気味にて唇をきちんと閉じることが出来ず、唾液の流出が見られた。口舌ジスキネジアにより、舌で義歯を遊んでしまう傾向。また食事のペースが速く、咀嚼せず丸飲み状態になっており喉詰まりや嘔吐、誤嚥のリスクが高くなっていった。ミールラウンドにて下記の課題を取り組むこととする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>口輪筋の機能低下が見られた為、口腔体操で筋力アップを図る。</li> <li>義歯不適合による口舌ジスキネジアを疑い、義歯調整を歯科医師へ依頼。</li> <li>咀嚼せずに丸飲み傾向にあり、噛むという意識が薄れている</li> </ul> <p>②具体的な取り組み</p> <p>ミールラウンドにて歯科医師、歯科衛生士、管理栄養士、看護師、生活相談員、介護職員、作業療法士で課題を検討。次のような対策をとる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>口輪筋の筋力強化、咀嚼・嚥下機能強化に対しては下記口腔体操を実施。</li> <li>「パタカラ体操」1日2回実施。</li> <li>「ぶくぶくうがい」口を閉じる力を向上する為、朝・昼・夕の口腔ケア時に実施。</li> <li>「タオルを使用した口腔体操」両方の奥歯でタオルを噛むトレーニングを1日2回実施。意図的に噛むという感覚を呼び起こすことで咀嚼意識の向上に繋げる。</li> <li>下義歯の不適合が見られた為、歯科医師により調整を行う。義歯の調整に加え、口腔体操等を実施することで口舌ジスキネジアの改善を試みる。</li> <li>職員とお話する機会を多くする、読みやすい簡単な絵本を使用し読んでもらったり等、発語の機会をこれまで以上に多くする。</li> </ul>	<p>③活動の成果と評価</p> <p>各種口腔体操を継続的に実施したことにより口輪筋の筋力強化に繋がり、開口気味だった口も閉じるようになった。また、義歯調整と口腔体操の効果により口舌ジスキネジアも軽減。顎の動きも横の動きから縦の動きに変化し、咀嚼する力も向上。食事の際しっかり噛むようになった。取り組みを始めて1ヵ月程で軟菜食から常食へ食形態がアップ。食事ペースは相変わらず速いまだが、きちんと咀嚼して嚥下できるようになった為、喉詰まりや嘔吐も起こらなくなった。</p> <p>④今後の課題</p> <p>1つ1つの取り組みは決して大きなものではないが、口腔体操等小さなことをコツコツ地道に行っていくことが大きな成果に繋がった。現在、ミールラウンドを通して摂食嚥下の評価・取り組みが行われている。今回取り組んだ口腔体操は“ケアのついで”に出来るものが多く、時間もさほど掛かるものではない為、介護スタッフの業務負担も最低限となっている。今後は他の利用者様についても少しずつ導入を進めていきたい。</p> <p>また、義歯については入所時点で不適合な物を使用している方も多いため、これまで同様歯科医師と連携して随時調整を行っていき、利用者様のお口の健康をサポートしていく。</p> <p>⑤参考資料など</p>
---	--

※「応募用紙」とともにメールにて【4月26日(金)】までにご提出ください→ roushikyo@dosyakyo.or.jp まで。